



ま とく れい こう 磨徳励行

自ら考え
進んで行動し
学び続ける
『キラリと光る励徳っ子』



雨の季節 くまモンが緑色に

第9号

R5.6.9発行

文責 永田 功臣

第1回学校運営協議会

6月5日(月)に砥用小学校で、今年度初めての学校運営協議会が開かれました。第1回目は、砥用中学校校区全体の会が初めにあり、改めて辞令交付が行われました。本年度の委員の方々は下の通りです。お世話になります。



全体会での学校運営協議会としての役割や各学校からの基本方針の説明の後、学校ごとに分かれて分科会が行われました。運動会での子どもたちの頑張りにお褒めの言葉をいただき、子どもたちにも伝えました。また、学校の課題として「**地域でのあいさつの声の大きさ**」や「**給食の量**」が委員さん方から出され、協議を行いました。課題については、職員や子どもたちとも共有し、今後より良い方向に改善していきたいと思ひます。

- 会長 田村 陽子 さん (大井早)
- 副会長 三浦 秀高 さん (涌井)
- 委員 西村 智子 さん (畝野)
- // 松永 琢磨 さん (遠野)
- // 島田 昌臣 さん (畝野)
- 地域学校協働活動推進員
- 大原 明恵 さん (遠野)

心のきずなを深める月間

全校集会で「心のきずな」を深めるために、子どもたちには、**自分の気持ちの上手な伝え方**や**怒った時の対処の仕方**について考えてもらいました。攻撃的な言葉を発しても相手には気持ちがうまく伝わりません。また、遠慮がちに口ごもったり、見て見ぬふりをしたりしても状況はよくなりません。**相手に敬意を払いながらも自分の気持ちをきちんと**言う事が大切です。これも「**礼トーク (れいとーく)**」です。

運動会では、気持ちを外に向けて表現することの大切さを学びましたが、6月は、**心を少し内側に向け**、自分を振り返りながら、仲間との「きずな」をさらに深めてほしいと思ひます。



☆はらから☆ ~キラリと光るために~

歌や発声には、呼吸が本当に大切です。歌唱指導では、よく腹式呼吸での発声法の説明があります。

また、呼吸は心を落ち着かせたり、集中したり、力をためたりする効果もあります。「返事」でキラリと光ることで他の力もつけていってください。

「相手に聞こえるような返事」
五年 林田 花暖



第2回児童集会

8日(木)に今年度2回目の児童集会が行われました。

体育環境委員会からの「**節水**」の呼びかけと**企画委員会**から「**礼トーク推進月間**」の説明がありましたが、実験の動画を使ったり、プレゼンを自分たちで作って操作したりして、集会の内容もレベルが上がってきたように感じました。

その他、入退場のしかた、主体性、発表への反応、感想交流の内容等、どれも素晴らしくて充実した児童集会でした。運動会の成果が生かされていると感じます。また、「礼トーク」を意識してくれていることをうれしく思いました。

もっとサイエンス

今年も給食室前の渡り廊下にコウモリが来ている痕跡がありました。人に危害は加えませんが、フンが影響するので厄介です。コウモリは、鳥ではありません。ムササビなどのなかまでもなさそうです。「翼手目」と呼ばれる仲間分類される**ほ乳類**です。

さて、コウモリの中には暗い洞窟に生息したり、夜行動したりするものがありますが、どうやって周りを見ているのでしょうか。実は、コウモリの多くが**耳を使って見えています**。「**超音波**」と呼ばれる人には聞こえない音を出し、反射してくる音で周りを把握しています。音を使う動物は他にもいます。調べてみてください。